

事業所名: グループホーム天意

作成日: 平成 26 年 7 月 7 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	ご利用者は、子供達との交流を喜ばれている。ホームの運動会や敬老会に、地域の保育園児に働きかけをおこない、踊りなどを披露していただくなど、子供達との交流の機会を増やして、いきたい。	地域との交流が積極的にできる。	職員で地域行事の情報収集をおこない、依頼書をもっていき参加をお願いしていきたい。	12 ヶ月
2	13	年に2回は総合訓練を施設全体でもおこなっているが、昼夜を問わずに全職員が通報、避難誘導ができるように自主訓練をしていきたい。	2ヶ月に1回自主訓練ができる。	2ヶ月1回スタッフ会議後に、通報の手順、避難誘導の自主訓練をしていく。	12 ヶ月
3	6	今後も身体拘束の3つの要件をみたしているかの検討を職員間で検討を深め、特に非代替性に通じる対応方法を数多く実践していきながら、諦めない取組を、全職員で続けていきたい。	身体拘束をしないケアの継続	問題行動がある場合でも、そこには何らかの原因があると思われることから、その原因を探りそれを職員間でだしあい、実践してみる。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月